

## 令和6年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦市駐車場、袖ヶ浦市自転車駐車場及び袖ヶ浦バスターミナル
施設担当課名	都市整備課
指定管理者名	公益社団法人袖ヶ浦市シルバー人材センター
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち4年目）
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし         ※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

## 1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市内
施設の設置目的	通勤、通学等の交通手段の接続的機能として、駐車場、自転車駐車場及びバスターミナルを設置し、市民の利便性の向上を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場及び自転車駐車場の施設の運営に関すること。</li> <li>・利用許可に伴う使用料の収納に関すること。</li> <li>・駐車場及び自転車駐車場施設の運営に関すること。</li> <li>・駐車場及び自転車駐車場の施設・設備の維持管理に関すること。</li> <li>・その他袖ヶ浦市駐車場及び自転車駐車場指定管理者業務仕様書のとおり施設の管理運営上必要な業務 自己評価の実施 指定期間終了における引継業務など</li> </ul>

## 2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	365	365	100.0%	365	100.0%
施設利用者数（人）	540,000	411,878	76.3%	420,091	98.0%
貸室（設備）稼働率（%）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業開催数	0	0	—	0	—

## 3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	58,100	58,100	100.0%	58,100	100.0%
利用者当たり管理コスト	0.11	0.15	136.1%	0.14	108.3%
利用者当たり自治体負担コスト	0.11	0.14	131.1%	0.14	102.0%

## [ 評価結果 ]

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価	
I 履行の確認				
1 施設全般の管理運営に関する業務				
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	B	B	
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A	
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B	
2 利用者に関する業務				
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B	
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	A	
3 保守点検並びに清掃等業務等				
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	B	B	
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A	
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	B	A	
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A	
4 事業の実施に関する業務				
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	B	B	
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B	
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B	
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	12個	B	B
* 指定管理者の自己評価	適性かつ効率的な運営に努め、利用者に対するサービスの向上に努めた。			
* 施設担当課の評価	適切な日常清掃により、きれいな状態が保たれており、評価できる。			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B	
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A	
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	B	
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B	
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	B	B
* 指定管理者の自己評価	適性かつ効率的な運営に努め、利用者に対するサービスの向上に努めた。			
* 施設担当課の評価	苦情や要望に対して、市とこまめな連携が取れており、迅速に対応ができて いる。			

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			B	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	特に大きなトラブルもなく、通常の業務が出来たものと考えます。		
	施設担当課	適切な維持管理、日常清掃が行われており、苦情等にも丁寧に対応しており、評価できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	ゲートトラブルや機器の故障発生があるものの、大きなトラブルの発生はありませんでした。しかしながら施設の老朽化が進み、とりわけ一部監視カメラの解像度がかなり低下していて盗難防止のための監視に支障をきたしている。		
	施設担当課	利用者の満足を高められるように努め、利用者拡大に努めていきたい。また、新たな事業提案に期待したい。		

## 《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている